

陳 情 文 書 表

(令和6年11月29日)

受理番号・受理年月日及び件名	陳情第107号(6.11.21) 学校法人関西学院への土地売却契約議案の否決を求める陳情
陳情の要旨	1. 学校法人関西学院への土地売却議案を否決し、市民の健康づくり・地域活動の場と災害時の備えを奪う王子公園再整備の在り方を、本質的に見直すこと。
陳情者の住所及び氏名	神戸市東灘区 蔵原詩織
送付委員会	都市交通委員会

2024年11月21日

神戸市会議長

坊 やすなが 様

陳情者：

住所 神戸市東灘区

氏名 蔵原 詩織

電話番号



学校法人関西学院への土地売却契約議案の否決を求める陳情

陳情趣旨

神戸市は、学校法人関西学院との間で土地売却契約の締結のため、この11月議会に議案を提出しました。私は、市の意思決定に携わる市会議員の皆様へ、以下のような観点から、この再整備計画の本質的な見直しを求め、議案の否決を求めます。

1. 王子公園再整備はプールやテニスコートなど、多くの施設を廃止・縮小し、市民の健康づくりや地域活動の場を奪い、生活の質を低下させます。再整備の財源の一部を得るために、都市公園の一面を事業者へ売却しその貴重な公園を縮小することは、都市公園法の趣旨に適うものですか。
2. 神戸市は、再整備基本方針の基本目標の一つに広域防災拠点の機能強化を挙げています。しかしそのための具体策は現段階に至っても示さず、神戸市は市民への説明責任を果たしていません。議員の皆さまにも改めて伺いたいのですが、防災空間の面積を縮小しながら防災機能を強化する整備は可能なものですか。
3. 再整備基本方針策定後、現在に至るまで、市会本会議および常任委員会での議論は十分だったと言えるのでしょうか。

このような点から、王子公園再整備計画は市民の健康づくり・地域活動の場と災害時の備えを奪う内容であり、本契約議案の審議を契機に、十分な議論を経て本質的に見直すべきものと考えます。

陳情事項

学校法人関西学院への土地売却議案を否決し、市民の健康づくり・地域活動の場と災害時の備えを奪う王子公園再整備のあり方を、本質的に見直すべきことを陳情します。

以上